令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験　専門科目
教職開発専攻　教職開発プログラム
学校マネジメントコース
教育実践開発コース

出題の意図等

教職開発プログラムでは，実践的対応力と実践研究力を向上させ，教職開発の現場で活躍するために必要な基礎学力を備えた人材を求めている。プログラムに２つのコースがあるため，また，幅広い領域についての理解を問うために，選択問題を設定している。それぞれの問題における出題の意図等は，下のとおりである。
なお，本科目の問題は，一義的な解答が示せない記述式の問題に該当する。解答の多様性や独自性は大学院入学試験における重要な評価ポイントであるため，解答又は解答例の記載は省略する。

Ⅰ

教職に関する事項について論じることを求める問題である。
（解答のポイント）出題された項目について正しく理解した上で適切に説明されているか，論理的かつ説得的に記述されているかを評価する。

Ⅱ

現代の教育課題等に関する事項について論じることを求める問題である。
（解答のポイント）出題された項目について正しく理解した上で適切に説明されているか，多角的，論理的に論が展開されているかを評価する。

Ⅲ

教職，現代の教育課題，授業実践，心理学，人物，学級・学校経営等に関する専門用語・項目に関する知識と説明力を問う問題である。幅広い領域についての理解を問うため，複数の項目からの選択を求めている。
（解答のポイント）選択した用語・項目について正しく理解した上で適切に説明されているか，また，論理的かつ簡潔に記述されているかを評価する。